

# 農業機械化ショー



秋田市新屋町割山の旧秋田空港跡地では、最新農業機械の展示や実演が行われました。協賛第3会場である同会場には各メーカーのブースのほかJA女性部食堂や植木・苗木市、露店などが並び、連日たくさんの来場者で賑わいました。



10月31日(水)には秋田県農協ビルで談話会が開かれ、秋田県における農業の方策について討議を深めました。生産者やJA、研究機関、行政などの関係者10名が稻作・園芸作目におけるコスト・省力化栽培技術の取り組み、農業機械や生産資材などの低コスト化に向けた取り組み、ICTなどスマート農業の普及可能性と今後の課題といった事項について意見交換を行い、水稻の直播栽培や密播・密苗の取り組みについて、物流費などのコスト削減を図る大規模経営体への農薬直送、水田センサーの活用などが話題に上がりしました。



# 談話会

「農業者の所得増大に向けた  
低コスト・省力化栽培技術について」

## 談話会出席者(敬称略)

### 【議長】

01 秋田県立大学 生物資源科学部 教授 西村洋

### 【生産者】

02 (株)みそらファーム 代表取締役 若松一幸

### 【農たねつ】

03 総括主任 工藤浩一

### 【JA関係者】

04 JA秋田なまはげ 男鹿地区青年部 部長 安田淳一

### 【研究機関】

05 JA秋田なまはげ 営農経済部 営農企画課 課長 渡邊一幸

06 JA秋田ふるさと 営農経済部 園芸課 課長補佐 傅野俊幸

07 JA全農あきた 生産資材部 肥料農薬推進課 課長 大高淳

08 JA全農あきた 営農支援部 営農支援課 課長 小林栄智郎

### 【行政】

09 (株)情報通信総合研究所 古川恵美

10 秋田県農業試験場 企画経営室 経営班 上席研究員 鵜沼秀樹

11 秋田県水田総合利用課 副主幹 進藤勇人



★今月あなたの運勢 2018年12月★ 牡羊座 (3.21~4.19) 興味のあることに思い切ってトライしてみたい時期。攻めの姿勢が幸運のポイントに。遠出のドライブも刺激的